資料２-3

令和2年度 支部保険者機能強化予算（案）について

※令和元年度第2回広島支部評議会（10月28日）で
提示した内容からの新規追加を赤字で表記しています。

全国健康保険協会 広島支部
協会けんぽ

広島支部の令和2年度の保険者機能強化の主な取組み一覧

区分	分野	区分		取組み名	予算額 （単位：千円）	広島支部予算枠	予算枠の算出基準
支部保健事業	健診	集団健診	①	集団健診の実施	11,550	110,894千円	全体予算40億円を40歳以上の加入者数で按分
		事業者健診結果データの取得	②	事業者健診結果データの取得	9,457		
		健診推進	③	健診機関への報奨金支払い	17,967		
		健診受診勧奨等	④	わかりやすいパンフレットの作成	3,209		
			⑤	健診予約状況紹介システムの運用	353		
			⑥	GPSを利用した健診施設の可視化システムの運用	764		
			⑦	骨密度のオプションを付与した健診および商業施設での集団検診の実施	13,860		
		健診実施機関実地指導旅費等			2,262		
	保健指導	保健指導推進	⑧	保健指導実施機関への報奨金支払い	1,881		
		保健指導利用勧奨	⑨	商業施設での集団保健指導	193		
			⑩	共同利用案内文書作成	814		
		保健指導機関委託			4,917		
	重症化予防事業事業	未治療者受診勧奨	⑪	未治療者に対する受信勧奨	5,720		
		重症化予防対策	⑫	糖尿病性腎症患者に対する啓発文書の送付	14,423		
	コラボヘルス事業	コラボヘルス事業（健康宣言事業所の拡大等）	⑬	各関係団体とのセミナー開催や行事への参加	1,352		
			⑭	ひろしま企業健康宣言エントリー勧奨外部委託	1,626		
		情報提供ツール（事業所カルテ等）	⑮	ヘルスケア通信簿の作成	12,644		
	健康づくり事業	その他の保健事業	⑯	外部委託による健康づくり講座	4,399		
			⑰	歯周病予防事業	3,435		
				合計	110,826		

区分	分野	区分		取組み名	予算額 （単位：千円）	広島支部予算枠	予算枠の算出基準
支部医療費適正化等事業	医療費適正化対策事業	企画部門関係	⑱	ジェネリック医薬品取扱い優良薬局認定	416	20,456千円	全体予算8億円を、全支部一律に定額部分600万円を設定した上で、残りを加入者数で按分し加算
			⑲	多剤処方者への服薬情報通知	3,796		
			⑳	（新規）はしご受診者に対する啓発文書の送付	1,062		
			㉑	レセコン連動オンライン資格確認システムによる医療費適正化	950		
		業務部門関係	㉒	健康保険委員の登録勧奨委託	1,062		
	広報・意見発信事業	紙媒体による広報	㉓	ひろしま企業健康宣言エントリー事業所へ定期通信発行	1,584		
			㉔	資格喪失後受診抑制のポスター等の制作	3,935		
		その他広報	㉕	（新規）マスコットキャラクター（名称含む）の商標登録	396		
			㉖	新聞等のメディア媒体を活用した広報	3,773		
			㉗	（新規）「HFMスケジュールノート2021」を活用した広報	1,265		
			㉘	（新規）リスティング広告（検索連動型広告）を利用した広報	946		
			㉙	サンフレッチェ広島との共同事業	660		
				合計	19,845		